

新しい日本、平和な日本へ

6年 () 組 名前

1. めあて

戦後の日本はどのようにして成長していったのだろう。

2. 日本が国際社会復帰を果たすまでの世界の動き

- ・ 国際社会の平和を守るため、国際連合がつけられた。
- ・ アジアの国々が独立した。
- ・ アメリカとソ連の対立が深まった。→朝鮮戦争が起きた。
- ・ サンフランシスコ平和条約で日本は48か国と平和条約を結んだ。
- ・ アメリカが水爆実験を行った。
- ・ 日本は国際連合への加盟が認められた。

3. 日本国内のようすについて、資料を見てわかったこと

- ・ 1950年ころに石油がたくさん発見されるようになった。
- ・ 石炭に変わり石油がエネルギーの主役になっていった。
- ・ 石油の利用が、日本の高度経済成長を支えた。
- ・ 便利な家庭用電気製品が広まり、人々の生活は豊かになった。
- ・ 「三種の神器」…テレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機
- ・ 都会の工場に集団で就職する「金の卵」→国民の努力によって日本の復興は支えられた

4. まとめ

- ・ 国際社会に復帰した日本は、アメリカの協力や国民の努力によって経済の発展をとげ、人々のくらしは豊かになった。

5. 学習感想

- ・ 第二次世界大戦後の日本が、アメリカの協力和人々の努力によって発展していったことがわかった。
- ・ 第二次世界大戦が終わった後も、戦争や核実験が行われていたことがわかった。
- ・ エネルギーの主役が石炭から石油に変わったことで、日本の高度経済成長が進んでいったことがわかった。
- ・ エネルギーの変化の歴史をもっと調べて、これまで学習してきた歴史の学習と結び付けて考えてみたい。